

柱本小保護者説明会QA（2026/4/22～2026/4/30受付）

項目	番号	ご質問等	回答
教育の現状	1	オーガニック給食の変更への話は進んでいますか？	オーガニック給食の導入については、必要な食材の量の調達や価格面において難しいことから検討していません。ただし、昨年度は味噌や一部の野菜において使用した実績はあります。常時使用できる状態ではありませんのでご理解をお願いします。
再編統合計画	2	柱本小学校と三石小学校の再編統合は決定したのではありませんか。	第2期橋本市立小中学校適正規模・適正配置基本方針（学校再編基本方針含む）を令和6年4月に策定後、保護者や地域住民を対象とした説明会・意見交換会を開催し、令和7年11月に市として柱本小学校と三石小学校の再編統合計画を決定しました。 今後、改めて保護者や地域住民を対象とした説明会・意見交換会を開催したのち、保護者や地域住民、教育関係団体、校長等で構成される学校再編準備委員会を設置し、柱本小学校と三石小学校の再編統合を進めることについて確認を行う予定です。その後、橋本市議会での柱本小学校と三石小学校の再編統合に関わる条例の改正により、再編統合が最終決定されます。

項目	番号	ご質問等	回答
スクールバス等の導入と乗降管理	3	スクールバスの導入について、いくつか質問します。 ①昇降場所が田倉医院の大きな広場で考えていると返事をいただきましたが、数年後に光陽台地区から通う児童が1人しかいなくても乗降場所を変えずに対応してもらえますか？また、光陽台地区の児童が0人になり、その後に光陽台から通う児童が1人でも入学した場合同じ乗降場所に対応してもらえますか？光陽台住民としては対応してもらいたいです。 ②スクールバスでの乗降時、またバスが乗降場所への出入りをする際の万が一の事故を防ぐために、児童への見守りなどはつきますか？子供たちはいくら言い聞かせても予期せぬ行動をする場合があります、命をなくす事故も後をたちません。例えばバスとの接触事故や、バス内への置き去り、乗降時間ギリギリにあわてて走ってくる子もいてると思います。その場合の誘導員や見守り隊、乗降場所での定点カメラなど準備していただけるのでしょうか？	①当初検討していた田倉医院の大きな広場はバスの規格上、進入が困難であることから周辺の別の場所を停留所とできないか検討しています。停留所については原則、当初の設置場所での運行継続を想定しています。 ②乗降場所での見守りは必要であると考えており、今後、その在り方について保護者様や地域の方々と検討を進めたいと考えています。また、スクールバスの運行開始までに、バス事業者の協力のもとバスの乗降に関する安全教育の実施も検討しています。各乗降場所への定点カメラの設置は、必要となる時間帯が限られていることから考えていません。
	4	スクールバスは無料にしてもらい、乗降場所も柱本小学校にしてもらえると今まで通りに安心して登校させられます。	スクールバスの利用に際して、利用者への費用負担は考えていません。乗降場所については既存の南海りんかんバス路線の利用も含め、紀見ヶ丘ルートと光陽台ルートを分けて検討しています。

項目	番号	ご質問等	回答
スクールバス等の導入と乗降管理	5	矢倉脇は電車を利用と書いていますが、低学年で子どもだけの電車利用は不安です。矢倉脇を通るバスのルートを追加してください。	矢倉脇地区においては利用を検討しているバスの規格上、通行が困難であることから電車通学、又は近くの停留所でのスクールバス乗車を検討しているところです。
	6	「バス停までの安全確保」です。1丁目は行き、3丁目は帰りに大きな通りを渡る必要があります、非常に危険です。少し前には大人の方の痛ましい事故も起きている場所です。低学年の子はやはりとても危険です。そこへの配慮はどうしてくださるのでしょうか？低学年の子がバスで寝過ごしてしまわないか、降車時の声掛けなども気になります。バスを出してもらえるのはありがたいけれど、安全面がかなり不安です。	スクールバスの運行開始までに、バス事業者の協力のもとバスの乗降に関する安全教育の実施を検討しており、バス降車後における事故の危険性についても内容に含める必要があると考えています。また、乗降場所における見守りや横断歩道を利用することの周知、降車時の声かけについても保護者、地域、学校、バス事業者等と協議を進めます。
	7	バスを出してくださるのは、とてもありがたいです。バス停に行くまでに大通りを渡らないといけないのは、避けて欲しい。(1丁目は行きが危険、3丁目は帰りが危険)少し前に大人の方も亡くなられています。添乗員をつけるのは無理でしょうが、降りる声掛けをしてあげて欲しい。低学年は寝てしまうと思う。	
	8	再編統合前の学校選択においてもスクールバスに乗れるようにして欲しい。	
			スクールバスの運行は再編統合する令和11年度から開始します。それまでの間で学校選択をされる場合は、送迎などが保護者のご負担であることをご理解いただいた上で学校選択の判断をいただくことになります。

項目	番号	ご質問等	回答
児童の環境変化への対応	9	合併先を選ばなくとも、合併に関係するすべての学年児童の交流を前もって何度も行って欲しい。	再編統合にかかる学校間の児童の交流については、全ての学年を対象に取り組むことが大切だと考えています。具体的な内容や時期などについては、両小学校とともに検討していきます。
	10	今年度、柱本小学校に在学している1.2.3年生の児童たちは、編成時に4.5.6年生という、心も体も繊細で人との付き合い方を形成していく大切な時期です。そんな時期に市の都合で子供たちの生活環境を変えてしまうという事実をしっかりと受け止めてほしいです。 市の職員の方々は毎年人事異動でたまたま今年度の学校編成推進室に任命されたと思いますが、ご自身たちがこの子供たちと同じ年代に転校や引っ越しをご経験された方なら気持ちを汲んでいただけたらと思いますが、子供では変えられない事情に従うしかないこの現状に子供たちの心によりそっていただければと思います。「児童の環境変化への対応」と入力ホームに記載していますが、「市による学校編成での強制的な児童への環境変化への対応」です。子供たちが心穏やかに過ごせるようご対応お願いいたします。	再編統合に対する児童の不安解消については、学校と教育支援センターの心理士、スクールカウンセラーなど専門職と連携し、アンケートや個別の聞き取りなどを通して、一人ひとりの児童の心情を把握し、丁寧なケアに取り組んでいきます。また、再編統合前から学校間交流に取り組み、新しい学校生活が円滑にスタートできるように両小学校とともに検討していきます。
	11	支援学級について、面談を前年度からしっかりしてほしい。	児童や保護者のケアを計画的に進めるために、教育支援センターの心理士やスクールカウンセラーなどの専門職を含めた支援体制を構築します。

項目	番号	ご質問等	回答
児童の環境変化への対応	12	遠足に一緒に行くなど、今のうちから交流を持たせて欲しい。 (我が家はできるだけ、みついしこども園の卒園児と交流を続けていますが、5年間離れていて、6年生でいきなり運動会やプール、修学旅行となると心配です。)	両校の子供たちがスムーズに関係を持てるように、学校間の事前交流を増やしていきたいと考えています。具体的な交流内容や時期については、両小学校とともに検討していきます。
安全対策・学校施設の整備	13	光陽台地区の下校時の安全対策として、交通安全パトロールを大変有り難いことに、保護者と交互に光陽台自治会やボランティアの方々が、児童たちの見守りに時間を割いてご協力いただいています。日頃から、気にかけていただいている方々のおかげで子供たちの安全と安心が守られています。ですので、児童保護者のみならずさまざまな方への丁寧な説明と理解を得ることを望んでいます。	学校再編では、校区が広くなり児童の活動範囲が広まることや、スクールバス等の新たな通学方法が開始すること、従来の通学路が変わることが生じると考えています。これらの環境変化については、学校再編の準備段階において児童の見守りにご協力いただいているさまざまな方々と丁寧な情報共有を行なっていきたいと考えています。
	14	災害時に三石小学校に子供を迎えに行くことになり、今よりは遠くなるが対応策は考えていますか。	災害時等の児童の引き渡しは、三石小学校では体育館で実施しており、自動車でお越しの保護者等は、グラウンドに駐車後、体育館までお迎えに来ていただいています。その際、混雑回避のために学年で時間差を設けることや、安全確保のために職員による自動車の誘導を行っています。再編統合の準備段階では、現在の学校の対応について確認等を行い、必要な対応があれば検討を進めていきます。

項目	番号	ご質問等	回答
通学帽子や体操服などの費用負担	15	今まで通りの体操服を使わせていただきたいです。	再編統合後の新しい学校における、通学帽子、体操服、名札などの学用品等についての具体的な内容は、今後、設置する学校再編準備委員会や2校での話し合いにより検討する予定です。いただいたご意見は、今後の検討に活用させていただきます。なお、学校の再編統合の際に改めて制服や帽子等を購入するなど、再編統合がなければ発生しない買替費用については、原則、市の負担としています。
	16	買い替えが無いようお願いしたい。	
	17	通学帽子は、柱本はないが、三石小学校の子が被っているのを見ると、遠くからでも歩いているのが分かっていいと思うので、柱本にも今からでも取り入れて欲しいくらいです。 体操服なども、プライバシーの観点から、校名も不要だと思うので、無地に統一していけば良いと思います。	再編統合後の新しい学校における、通学帽子、体操服、名札などの学用品等についての具体的な内容は、今後、設置する学校再編準備委員会において検討していただく予定です。今回いただいた体操服へのご意見は、今後の検討に活用させていただきます。また、現在の柱本小学校の通学帽子へのご意見は学校へお伝えさせていただきます。
学校独自の取組・地域と学校の協働による学校づくり	18	棚田の稲植え体験など、上の学年がしているのを見ていますので、続けてあげて欲しい。継続が難しければ、在校生全員に、統合前に体験させてあげて欲しいです。三石太鼓も、早めに(今の3年生が4年生になったら)柱本からもいけるようにして欲しいです。	それぞれの小学校がこれまで培ってきた歴史や伝統は、新しい学校へ大切に引き継いでいくことが、子供たちの豊かな学びにつながると考えています。現在のそれぞれの特色ある教育内容や教育活動を引き継いだ新たな教育課程などについては、今後、設置する学校再編準備委員会において検討していただき定めていくことになります。
柱本小学校の跡地活用	19	柱本小学校の跡地はどうなるのでしょうか？（質問項目「再編統合計画」に入力されていたが、こちらに事務局で割振り）	今後、設置する学校再編準備委員会において、新しい学校の開校に向けた具体的な協議を進めていただきます。その中で、柱本小学校の跡地活用についても協議いただきます。協議においては、地域皆様のニーズ、行政的なニーズ、民間活用のニーズの検討から協議を開始します。

項目	番号	ご質問等	回答
その他	20	うちの1人が6年生になる年での移動になるので新しい環境で新しいクラスメイトと楽しい小学校生活を送れるのか心配ではあります。やはり柱本学校で卒業したい気持ちがあるのでそこは統合して良かったと思える何か対策をしてもらえるのかなと期待はしています。	再編統合に対する児童の不安解消については、学校と教育支援センターの心理士、スクールカウンセラーなど専門職と連携し、アンケートや個別の聞き取りなどを通して、一人ひとりの児童の心情を把握し、丁寧なケアに取り組んでいきます。また、再編統合前から学校間交流に取り組み、新しい学校生活が円滑にスタートできるように、両小学校とともに検討していきます。特に6年生の児童は小学校最終学年となりますので、ご心配のないよう学校間での調整を進めていきたいと考えています。
	21	運動会など柱本地区は自家用車で行けるようにして欲しい。	運動会等における駐車場の確保も含め、再編統合により校区が広がることで生じる一定の課題については、両小学校とともに検討していきます。
	22	運動会など、柱本地区は優先的に自家用車で行かせて欲しい。みついしこども園の第二駐車場を借りるなど、駐車場の確保をして欲しいです。	